



令和3年度学校だより

五福校 ごふくこう

3月23日

No143

文責 本田

無事卒業式を挙行することができました。 保護者の皆様、地域の皆様に感謝いたします。

今日は、無事に卒業証書授与式を予定通り行うことができました。これも保護者の皆様、地域の皆様の支えがあってこそと心から感謝申し上げます。式辞でも述べましたが、子どもたちは大変素晴らしい態度でとても凛々しかったです。家庭とは違う場で、子どもたちの成長した姿を見ていただくことのできたのではないかと思います。

子どもたちは入学直後の熊本地震そして今回のコロナ禍の中で様々な困難を乗り越えてきました。今年度も、運動会や修学旅行が延期になる中でも決して腐ったり投げ出したりすることなく、明るく前向きにみんなで話し合って協力しながらここまで成長してきました。今日は、マスクをはめたままでしたがみんなで、保護者の方に向かって「旅立ちの日に」歌うことができ、思い出に残るとともにこれから次のステージに向かうきっかけとなったのではないかと思います。中学校では小学校とはまた違った世界が広がってきます。と同時に周りの目が気になったり、思い通りに行かなかったりと壁にぶつかることもあると思います。しかし、小学校の時にこれまで取り組んできた土台が必ず役に立ちます。五福小学校で学んだことを誇りにさらに大きく成長していってくれることを全職員で願っています。本日は誠にありがとうございました。



みんなとても凛々しく立派でした。成長した姿を見ていただくことができました。

5年生が式場の準備をととても頑張りました。 誰かのために頑張るって素晴らしいことです。

昨日は、午後から5年生が体育館にプランターの花を運んだり掃除をしたり、制服が汚れるのも気にせずに頑張ってくれました。あまりにその態度が素晴らしかったので5年生が全員集まったところでお礼を言いました。5年生が頑張ってくれたことはきっと6年生にしっかり伝わっていると思います。誰かの幸せのために行動できることは素晴らしいことです。

